

令和5年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人長岡福祉協会	代表者	田宮 崇	法人・事業所の特徴	「要介護状態になっても地域とのつながりを絶やさない」「地域の中の施設」をコンセプトにしています。介護が必要になった人が家族や地域とのつながりを保ちながら、生活を送れるように「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービス形態を本人、家族の希望に合わせて柔軟に組み合わせて利用できます。「通い」「訪問」「泊まり」どのサービスを利用してもいつも顔なじみのスタッフがケアを行います。少人数登録制のため家庭的な雰囲気での利用者・スタッフと楽しく過ごすことができ、認知症の方も不安なく過ごせることができます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 摂田屋	管理者	川上喜代子		

出席者	市町村職員	1人	知見を有するもの	2人	地域住民・地域団体	3人	利用者	1人	利用者家族	1人	地域包括支援C	1人	近隣事業所	1人	事業所職員	3人	その他	0人	合計	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	職員全員で事業所の改善計画を理解して業務に取り組む。ミーティングで改善計画の取り組み状況を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットを導入し活用すること、利用者の情報を職員間で共有できた。</li> <li>定例のミーティングに加え、適時職員間で情報の共有が行えた。</li> <li>利用者の意向を把握し、必要に応じて職員間で話し合い、ケアに反映させることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価を意識しながらケアを行う事でケアの質の向上に繋がってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス評価に関する勉強会を評価前に実施し、理解を深める。</li> <li>改善計画に対し各項目の役割分担を行い、「出来ない点」「あまり出来ない点」に重点を置き、改善計画を実施していく。</li> <li>ミーティング時に改善計画の進捗状況を確認する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者と一緒に季節を感じられる飾りつけや作品づくりを楽しみながら行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>頻度は少ないが、花壇の花植えや、季節ごとの施設内の飾りつけ等、利用者と一緒に行った。花壇ボランティアの方々との関係も継続している。</li> <li>テーブルや家具の配置に配慮し、利用者が過ごし良い環境づくりに努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の施設は汚物処理室の臭いを感ずるが、当施設の汚物処理室からは異臭を感じることはない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き衛生面に配慮し、事業所内の整理整頓を行う。</li> <li>花壇ボランティア様、ご利用者、職員との協力で、花壇やプランターなどの手入れを行い、リプチの森を育てていく。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方と関係性を継続できるように挨拶や広報誌等に力を入れながら、園の対応を確認し今後の取り組みを柔軟に検討する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌を用いて、事業所からの情報発信はできていた。</li> <li>地域の方、ボランティアの方などへ挨拶や会話が出来ていた。しかしその様な方から頂いた意見を十分に聞き取り検討する事が出来ていなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お祭りの休憩所、地域行事への職員参加など、感染症対策をしながら交流出来ていると思う。</li> <li>地域との関わりは、センター長を通してバックアップしてもらっている。今後も地域の高齢者を協力して支えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>摂田屋5丁目の民生委員会議に介護職員も出来る限り参加し、地域の高齢者の困りごとを共有し、事業所として出来る事を行う。</li> <li>地域の行事(夏祭り、文化祭、塞ノ神等)や、公民館での活動にご利用者と共に、積極的に参加する。</li> </ul>

<p>D. 地域に向いて 本人の暮らしを ささえる取組み</p>	<p>地域の方と関係性を継続できよう 挨拶や広報誌等に力を入れながら 園の対応を確認し今後の取り組 みを柔軟に検討していく。</p>	<p>・利用者が地域の方との交流を続け られるよう支援出来ていた。 ・利用者の細かな地域資源の把握が 不十分であった。</p>	<p>・町内行事にスタッフが参加してい ることは理解できた。利用者の参加 についても前向きに検討してみ てはどうか。 ・独居の方に対し、その方の地域に おける社会資源は何かを知るため には、民生委員の協力を得る必要が あると思う。</p>	<p>・ご利用者宅のご近所との挨拶や、 回覧板をまわすなどの関りを持つ。 ・エコマップを作成してご利用者に 必要な地域資源を知り、活用してい く。 ・個別ケアとして地域を散歩した り、ドライブを行い、ご利用者に楽 しんで頂く。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>運営推進会議で出た意見を事業所 会議の議題として取り上げ改善に 努める。</p>	<p>・運営推進会議の必要情報は周知で きたが、ひとりひとりの職員が会議 に参加し、認識を深めるとい うところまでには至らなかった。</p>	<p>・運営推進会議において、町内会 からの要望をお伝えする仕組 みは出来ていると思う。 ・地域における困難事例の検討に ついて、会議ではなされていなか った。何かあれば運営推進会議で 共有し、検討していくことが望ま しい。</p>	<p>・可能な限り、多くの職員が運営 推進会議に出席出来る様に計画 を組む。 ・運営推進会議の内容を職員に周知 し、委員や他法人の意見を活かし ていく。 ・地域の困りごと等の事例検討を 実施する。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>事業所や地域の防災・災害対策を地 域の方と情報を共有する。園の対応 を確認しながら今後の取り組みを 柔軟に検討していく。</p>	<p>・町内会の防災訓練は、本年度も行 われていなかった事もあり、地域の 方と一緒に防災・災害訓練を行うこ とはできなかった。センターとして 実施した訓練の様子は、運営推進 会議を通し地域の方と共有出来て いる。</p>	<p>・消防計画により火災や停電、地震、 その他災害時の活動について詳細 に定められていることが確認でき た。 ・摂田屋 5 丁目の防災意識の高いこ とに感心した。</p>	<p>・地域の防災活動に参加する。事 業所の防災活動にも地域の方々 に参加して頂く。 ・水害や雪害など事業所の特性にあ った防災訓練を計画し、実施してい く。</p>

作成日：R.6.2.1